

鹽竈神社氏子三祭に親しんで50年 ～私のひとり言～

今回の勉強会のテーマは、「鹽竈神社氏子三祭」です。

氏子三祭の一つである塩竈みなと祭は、戦後の混乱期に港町塩竈の発展と海上安全・豊漁を祈願する目的で昭和23年より始められ、来年で第80回の開催となります。この祭典は日本三大船祭の一つとして数えられ、日本で唯一の御座船“鳳凰丸・龍鳳丸”にそれぞれ御神輿を奉安し、湾内を海上渡御する姿は塩竈市民の誇りといっても過言ではありません。

また、陸奥国一之宮として1200年以上の歴史を持つ鹽竈神社は、塩竈みなと祭の他、“花まつり”や“帆手祭”など、歴史ある祭典があります。

当日は、祭典の歴史やエピソードなどについて内形氏に講演いただき、魅力あふれる塩竈への理解を深めるきっかけとしていただければ幸いです。ぜひ、ご参加ください。



講師

志波彦神社鹽竈神社
総代・祭典委員長

内形 繁夫 氏

令和
8年

9/16 水

15:00～17:00

会場 鹽竈神社 大講堂 (塩竈市一森山1-1)

定員 50名

参加費 無料

申込方法 裏面申込書にご記入のうえFAXまたは、
オンライン申込フォームにてお申込みく
ださい

主催 塩釜商工会議所
塩釜みなとブランド推進委員会

【講師プロフィール】

昭和26年(1951年)宮城県塩竈市生まれ
昭和50年4月 塩竈市職員

(市長室長・総務部次長・
水道部長・建設部長)

平成20年2月～令和元年9月

塩竈市副市長

昭和51年 志波彦神社鹽竈神社
氏子青年会 入会

平成5年～平成19年

第三代氏子青年会長

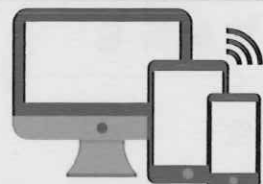
令和3年 神社総代、祭典委員長

オンライン
申込み

①申込みページに
アクセスする



②申込みフォームに
入力し、受講申込みする



お問い合わせ

塩釜商工会議所 塩竈市港町1-6-20
TEL 022-367-5111 FAX 022-367-5115

“塩釜みなとブランド推進委員会”とは？

○地域資源の商業活用や観光活用、情報発信力の向上などを協議・検討していく委員会（委員長：横田善光（株）横善商店 代表取締役）です。

○地域資源活用による“みなとまち塩竈”のイメージ向上や地域全体のブランド化を進め、地域発展を目指します。

また、地域資源の積極的活用を働きかけています。

“地域資源勉強会”とは？

○塩竈の地域資源を再発見し、座学や体験、見学などにより理解を深めます。

○地域事業者の接客スキル向上や新商品開発、情報発信力の向上などの波及効果を期待しています。

今後の予定について

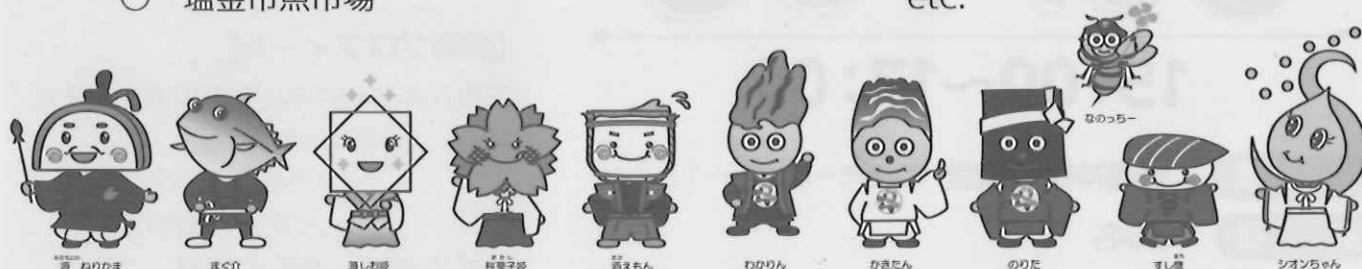
○塩竈の地域資源についてテーマを設定し、1テーマにつき2回程度の勉強会をシリーズで開催します。

○次回以降のテーマ設定は参加者アンケート等を参考に決定します。

○講座内容によっては資料代や諸経費等をご負担いただく場合もあります。

〈今後予定している地域資源テーマ〉

- “すしのまち塩竈”
- “塩竈石の石蔵”
- “塩釜市魚市場”
- “天然の良港”（塩釜港）
- 天然記念物 “塩竈桜”
- etc.



※ご記入いただいた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供に利用するほか、参加者の実態調査・分析のために利用することがあります。また、勉強会の写真を当所ホームページ、しおがま会議所ニュースにおいて公開する場合があります。

FAX. 022-367-5115

地域資源勉強会シリーズ第14弾

テーマ 『鹽竈神社氏子三祭』

申 込 書

令和 年 月 日

事業所名			
住 所	TEL		
	FAX		
参加者氏名			